

日本の海岸線を歩く会 歩行報告書

報告者 森正昭、友野晴夫

1. 概要

歩行名称	九州7
歩行区間詳細	スタート地点: JR 宮崎駅(宮崎県宮崎市錦町)
	ゴール地点: 岸良海岸公園(鹿児島県肝属郡肝付町)
実施期間	2024年11月18日(月)~25日(月) 7泊8日、歩行4泊5日
全歩行距離	169.3 Km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	リーダー	20期、友野晴夫	70	5	B班
2	記録・車両関係	9期、森正昭	82	5	A班
3	会計	曾根清(森さん友人)	83	5	A班
4					

3. 歩行の概要

	月日	出発地 ~ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	11/18	羽田—宮崎			往路
2	11/19	宮崎駅 ~ 日南富士交番前	30.2 Km	A + B	分割歩行
3	11/20	日南富士交番前 ~ 幸島パーク	41.1 Km	A + B	分割歩行
4	11/21	幸島パーク ~ 港の駅いままち	33.5 Km	A + B	分割歩行
5	11/22	港の駅いままち ~ パーク内之浦	42.0 Km	A + B	分割歩行
6	11/23	ふれあいパーク内之浦 ~ 岸良海岸公園 A班:内之浦—宮崎—羽田	22.5 Km	A + B A	分割歩行 帰路
7	11/24	B班:内之浦—宮崎		B	帰路
8	11/25	B班:宮崎—羽田		B	帰路



全程の地図

4. 参加費

- 1) 参加者延べ日数： 3人×歩行5日=15日
参加費合計： 15日×100円=1500円
- 2) 往復交通費は各負担
- 3) 共通会計（レンタカー代、宿泊代、食費等）
 - 18日 ホテルA Z宮崎田野店 6240円×3名
 - 19日 城戸荘（日南） 6820円×3名
 - 20日 民宿恋ヶ浦（大納港） 7150円×3名
 - 21日 民宿あさと（串間） 6600円×3名
 - 22日 ホテル迫田（東串良） 6200円×3名
 - 23日 ガソリン代 約10000円
レンタカー代（5日間） 33550円
民宿よしはら（内ノ浦）5000円×1名
 - 24日 ホテルひまわり荘 5100円×1名

5. 歩行の詳細

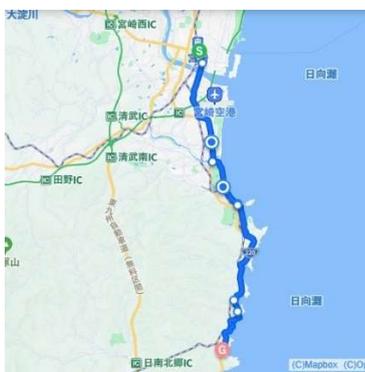
11/18(月)前日

- フライト:ANA 羽田 14:30—宮崎空港 16:15、
曾根が遅れたため、森、友野の2人で宮崎空港へ。曾根は次の便で空港着、合流できた。
- 宮崎空港でレンタカー:宮崎空港～ホテル 17km
1845 ホテル AZ 宮崎田野
夕食で前祝い乾杯をする



11/19、宮崎駅～日南富士交番前 30.2Km(晴れ)

(B班:宮崎駅～蠣原いちご園 9Km、A班:蠣原いちご園～青島～巾着島漁港 15Km、B班:巾着島漁港～日南富士交番前 6.2Km)



800 ホテル発

宮崎駅へ行き、B班の友野が降りる

【歩行開始】【B班】

900 宮崎駅前、写真を撮る



歩行開始、しばらくは市街地を行く

1000 田吉駅

国道と平行にある側道を歩く、歩き易い



1100 蠣原、レストラン駐車場着、午前の歩行終了

車を拾って青島へ行く

1115 青島参道南広場駐車場着

【A班】

- A班、森、曾根 いちご園～青島/6 km

9:00 宮崎駅東口で友野と別れ、中継点へ車で向かう、歩行開始

9:50 宮崎市外・蛸原 元いちご園「ヒナタマーチ」駐車場に了解を貰い駐車、歩行開始

海岸沿いを歩行、木崎大橋を渡り、サンマリスタジアム横を通過



12:00 青島着、車を回収してきた友野と合流

【観光】

1200-1300 青島見学



青島観光のあと昼食(食堂が少ない)

昼食は洋風のお店でタコライスを食べる

【A班】

- A班 森、曾根 青島駐車場～巾着島/9 km

13:35 青島駐車場出発、歩行開始

友野は車で巾着島に向かい、駐車予定

14:25 堀切峠から分かれる海岸寄りの道はがけ崩れで通行止め、堀切峠トンネルを通行

トンネル/1480m、外に出たとき、空気がおいしかった。

16:00 巾着島港駐車場で車を見つける、歩行終了

車で日南富士トンネルへ行く

16:30 日南富士トンネル手前で友野と合流、

【B班】 1335 青島、車発

1350 巾着島港に車を置き発、午後の歩行開始海岸線がきれい



1450 伊比井駅

1600 瀬平崎、通行止めで引き返す

往復で1時間のロス、がっかりする

1640 富士交番前、歩行終了

【歩行終了後】

今日の宿/城戸荘(日南)に向かった

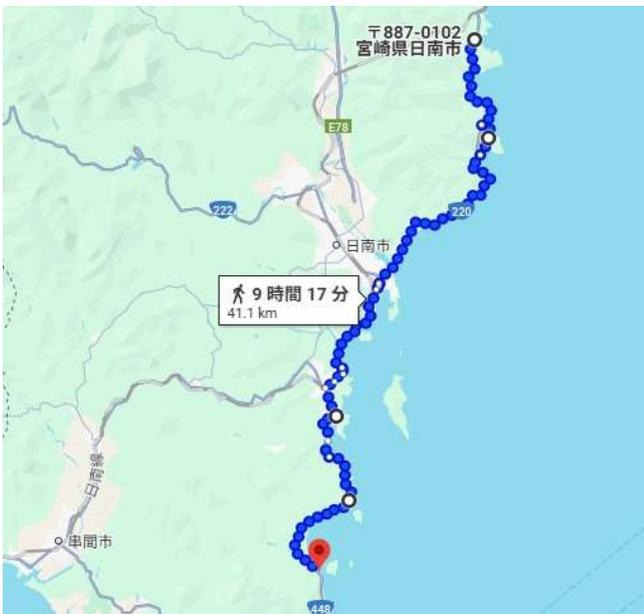
1700 民宿城戸荘、古い民宿、女将さん、おばあちゃんの対応がいい



夜はブリカマ、朝はシシャモの塩焼きが美味しかった

11/20、日南富士交番前～幸島パーク 41.1Km(晴れ)

(B班:日南富士交番前～南郷 26.1Km、 A班:南郷～幸島パーク 15Km)



720 城戸荘

【観光】

740-800 鵜戸神宮を見学



【歩行開始】【B班】

815 富士トンネル入口、歩行開始

天気が良く朝の海岸線が素晴らしい



925 サンメッセ日南前

1010 鶴戸神宮入口

1110 大浦、サーファー多い、暑い

1200 野中、天むすのお店で昼食

1300 城戸荘前のベンチ、焼きアジを食べる、美味しい



1415 大堂津漁港

けっこう疲れが出る

1505 セブンイレブン、歩行終了

【A班】

サーファーの宿、目の前の海岸にサーファー多い

- A班/森、曾根 南郷～幸島/15 km

- 7:50 城戸荘出発、3人で鶴戸神宮参拝
- 8:15 日南富士トンネル入口の駐在所で友野を下す
- 9:20 南郷・セブンイレブン駐車場に了解をもらい、駐車
- 11:25 道の駅南郷・トロピカルドーム
- 12:35 築島(串間市)昼食
- 15:30 幸島(こうじま)パーク、友野運転の車と合流

【歩行終了後】

1600 民宿恋ヶ浦着、ハマチの刺身、マンゴーサラダ(途中で貰った青いマンゴー)/左下



11/21、幸島パーク～港の駅いままち 33.5Km(晴れ)

(A班:幸島パーク～恋ヶ浦バス停 7Km、B班:恋ヶ浦バス停～都井岬 10 km、分岐点～樋口バス停 7.5Km A班:樋口バス停～港の駅いままち 9Km)



7:00 恋ヶ浦民宿 車で出発

7:10 民宿、森さんチームが幸島で下車する

【歩行開始】【A班】

- A班/森、曾根(前半/7 km+後半/9 km)

7:15 幸島パークから国道 448 を歩行開始

地すべり警戒地区の表示、新トンネル工事中

9:30 恋ヶ浦バス停で車に到着。都井岬へ向かう

10:15 都井岬灯台駐車場着、午前の歩行終了



【B班】

740 恋ヶ浦バス停発、歩行開始

登りがきつい

830 国道分岐

野生の馬が見える

1030 都井岬着、午前の歩行終了

【観光】

1030～1100 都井岬

見学、野生の馬が多い

合流して灯台見学



オーストリアの2人連れ旅行者と出会った。

灯台からの眺めが良い

【B班】

1130 友野、都井岬分岐で下車し歩行開始

海岸線の道は通行止めのため、国道を通る

1200 都井漁港

ここから先も通行止めだが、地元の人に聞き、歩けることが分かり行く

1250 黒井漁港

1420 樋口バス停、歩行終了

【A班】

都井岬から友野、都井岬分岐で下車し、宇戸トンネル、都井トンネル通過

11:50 樋口バス停に車を駐車、448号を歩行開始

(1日に4本のバス、次のバスは16時を確認)

12:45 454号に入ったところで昼食

15:20 福島大橋を渡り、港の駅いままち着、友野と合流、歩行終了



【歩行終了後】

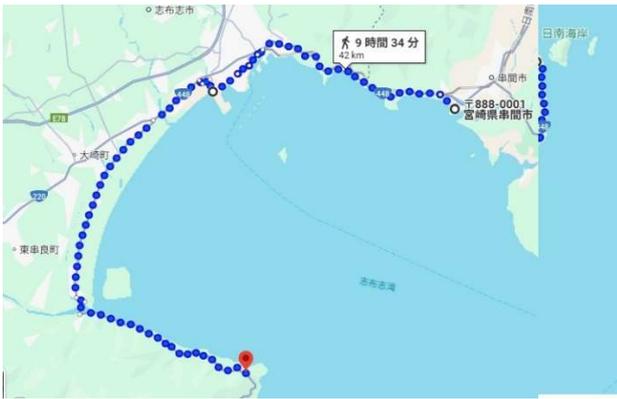
15:30 港の駅いままち、ゴール集合

民宿あさと、6600円綺麗な部屋



11/22、港の駅いままち～ふれあいパーク内之浦 42.0Km(晴れ)

(A班:港の駅いままち～志布志しおかぜ公園 15Km、B班:しおかぜ公園～パーク内之浦 27Km)



730 民宿

740 森さんチームが車を降りる

【歩行開始】【A班】

- A班/森、曾根 港の駅いままち～志布志・しおかぜ公園/15Km
7:40 港の駅いままちを出発、448号を歩く、絶好の歩行日和。

港付近には貯木場、いけす用のウキが並ぶ



8:40 日南線・高松駅付近

9:55 展望台、ヨゴセ港の海岸を歩く、ソーラーパネル場に入っしまいアラーム鳴る。やばい！

12:00 志布志漁港岸壁で昼食



13:40 しおかぜ公園駐車場で車確保、歩行終了

日南線終点の志布志駅に立ち寄る。残念なこと
にがけ崩れで列車運休中。

かつては、ここと西都城駅がつながっていた。

【B班】

810 しおかぜ公園駐車場発、歩行開始

900 国道鹿屋分岐、コーヒータイム

しばらくは海が見えない

1000 田原川、延々と単調な道のり



1110 東串良、小倉さん、お茶とヤクルトをもらう、お子さんは新宿と三鷹にいる

1200 第2有明橋、権現山の下、やっと海辺に出る



1310 一の松公民館、高台を歩く、志布志の街が見える

1400 有明バス停

1510 ふれあいパーク内之浦、歩行終了 通信衛星アンテナの展示がある



【歩行終了後】

1530 ふれあいパーク内之浦で友野と合流

1600 ホテル迫田、ビジネスホテル、きれい、安い 6200 円

15:30 鹿屋市串良町・うなぎの迫田荘着

11/23、ふれあいパーク内之浦～岸良海岸公園 22.5Km(晴れ)

(B班:ふれあいパーク内之浦～垂水の先の空き地 5Km、 A班:垂水の先の空き地～内之浦郵便局 3Km、B班:岸良海岸公園～内之浦郵便局 14.5Km)



7:10 ホテル迫田荘出発

友野をふれあいパーク内之浦で降ろす。

【歩行開始】【B 班】

745 ふれあいパーク内之浦発

845 展望台中継地、車に乗る、前半の歩行終了

【A 班】

- A 班/森、曾根

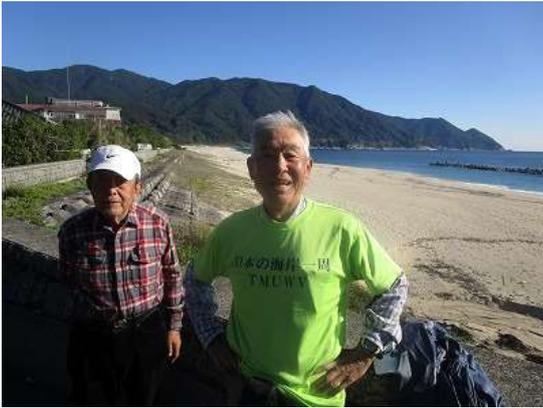
7:40 448 号線・垂水の先の空き地に車デポ、歩行開始

9:00 内之浦郵便局着、歩行終了



友野車のピックアップを受ける

9:40 友野を岸良海岸公園駐車場、今回の歩行の最南端まで送る



【A班、観光、帰路】

ここで、森・曾根組は分かれて、車で宮崎空港方面に向かう

内之浦ロケット発射場見学



鹿屋の航空記念館を見て、鹿児島湾に出た。桜島と対面。



17:30 宮崎空港/ニッポンレンタカー営業所で返却

18:40 宮崎空港発⇒羽田着/20:10

【B班】

950 岸良海岸公園 駐車場発

(この地点が今回の歩行の最南端、交通機関のため最終日だけ逆歩行)



1100 大橋、釣り人が多い、クエ、イシダイが釣れるそう、種子島が見えた！

1150 ロケット見学駐車場着

1240-1330 ロケットセンター見学

糸川博士の名言「人生で最も大切な物は逆境と良き友である」



1440 内之浦郵便局まで歩き、今回の歩行を終了する ゴール！



【歩行終了後】

民宿よしはら 5000 円、女将とコーヒータイムで1時間以上話す

11/24、帰路1

720 内之浦バス停、1380 円

840-845 鹿屋バス停、980 円

945-1030 志布志駅、1330 円



1150-1225 都城駅

1330-1346 宮崎駅、1130 円

1350-1430 宮崎神宮駅、神宮に参拝



1520 宮崎駅、ホテルひまわり荘 5100 円

11/25、帰路 2

1040 宮崎駅

1100-1220 宮崎空港

1400 羽田空港

6. 感想

日本の海岸線を歩く旅・宮崎南部 歩行の感想

9 期 森 正昭

九州は友松さん夫妻がずっと歩いてきたいわば「聖域」だったが、家庭の事情で身動きできないとい聞いた。メールで友松さんに続きを歩いてもよいか問い合わせたところ、快く了解してくれた。

私にとって、宮崎県は行ったことのない空白地帯で、青島とか鬼の洗濯板、高千穂峡など訪れてみたいと思っていた。そんなこともあり、友野さんに声をかけ、一緒にの旅に乗り出すこととなった。



宮崎空港では、ヤシの木や青島などの南国風景写真が迎えてくれるものと思っていたら、ゴルフ一色の世界だったのにびっくり。ゴルフと縁がない私にとって、落ち着かない雰囲気だった。

2日目から、友人の曾根さんと青島を目指して海辺の道を歩いた。薄曇りの空模様のせいか、人との出会いがない。青島を前にしたヤシの並木がなんだか寒々しい。友野さんと合流し、観光客の一員になり青島神社へ参拝。



アメリカからの団体旅行者に混じって、ひらか(平登)投げの説明を聞いた。ガイドが一生懸命説明していたが、ノリがいまいちのようだった。多くの神々の名前がでてくるが、とても覚えられない。

青島を囲む「鬼の洗濯板」は、まさに奇観である。ネットで調べると正式名称は「青島の隆起海床と奇形波蝕痕」で水成岩と泥岩が繰り返し重なり、波の浸食でこのようになったとある。一見できたことに満足！

ヤシの木は街路樹として植えられており、南国情緒を感じさせた。幹は細く、10数mの先端にのみ葉が茂っている。連れの曾根さんによると、幹が細く葉も少ないので台風のような強風に強い上、幹が固いせいか燃えにくいそうだ。



藤村作詞の「椰子の実」は何気なく歌ってきたが、「もとの樹はおいや茂れる、枝はなお影おやなせる…」だが、実物は影を作ってくれるほどの枝はないことに改めて気付いた。このヤシとソテツは、県の象徴として、どこでも周りの雑草が刈られて守られていた。

山は杉の人工林で覆われ、ところどころで、伐採と搬出も行われていた。串間市の福島港では、杉の原木が山と積まれ他では見られない光景だった。ネットで調べると、その産出量は日本一とのこと。

海岸沿いにはタブやシラカシなどの常緑樹が茂っており、紅葉する木は見られなかった。

鶯の鳴き声を数回聞いたが、耳の遠くなった曾根さんは聞こえなかったという。もったいない話です。

この歩く旅では、「人との出会いを楽しみに」歩いている。日目に道端の台に腰かけていたおばあさん。これから買い物に行くところで、午後は堤防に釣りに行くとのこと。小柄で腰も曲がっており釣りとは縁遠い風情だが、一人で楽しめる趣味としては悪くない。昭和14年生まれと聞いた。

その先で、3人で畑仕事をしている男性たちと出会った。そのうちの一人はかつて機械加工の仕事をしていたが数年前にリタイア、昭和22年生まれ。まだ青いマンゴーの実を、サラダにするといいよと取ってくれた。これが結構重かったのだが捨てるわけにもいかず、民宿でサラダにして出してもらった。



都井岬では、2人づれのオーストリアからの旅行者と出会った。2週間かけて九州各地と沖縄を回るという。日本発見の旅をしているとのこと。

野生馬との出会いにも感動した。山の斜面はきれいに草刈りされていると思ったら、馬が生きてのためにせっせと食べていたのです。

今回の旅では人との出会いが少なく、物足りなかったので、後日ネットで調べてみた。

宮崎県の人口は105万人で年々減少傾向にあるようだ。特に歩いている日南市から串間市は、海岸に山が迫っており、集落も少ない過疎地であった。数か所でがけ崩れによる通行止めの看板が目についた。民宿に聞くと、もう何年もそのままになっていると話していた。

次に歩く大隅半島の佐多岬から鹿児島湾・鹿屋までは集落が少なく、ここでも出会いの旅は望めそうにない。海の眺めとピラミダルな開聞岳、噴煙を上げる桜島がきっと元気を与えてくれることだろう。

今回の旅では、友野さんが歩行ルートを選定から、車の受け渡しをどこで行うか、老人向けの歩行距離設定などの確で、特段の不都合はなかった。ただ、歩く予定だったルートが、がけ崩れで通行止めになっていて、引き返すといったトラブルが何カ所かあった。

1日の歩行ルートはPDFが3~5枚となり、友野さんの検討の入念さがうかがえた。しかし枚数が多いため、その整理に曾根さんは苦労していたようだ。歩行距離は私たちが15km、友野さんが20~25kmに設定されたが、そのお陰で5日間歩き通すことができた。山登りでは筋肉痛から何日も歩くことは困難になってきているが、海岸線を歩く旅ならまだまだやれそうとの実感を得た。

また宿泊先も民宿や工事の人たちが使っている安い宿を探してくれた。大体、2食付きで6~7千円の料金、ビールなどは持ち込み可能だった。

改めて、友野さんの計画づくりに感謝です。

九州7歩行の感想

20期 友野晴夫

今回は森さんと、その友人の曾根さんがご参加を下さり、九州歩行に行く事を決意しました、この領域は、バスが少なく、レンタカーがないと歩行しにくいところです、四国の歩行の時と同じように、森さんにレンタカーを予約して頂き、歩行が成立しました、森さん、ありがとうございました

今回のメンバーは、私は70歳、森さんが82歳、曾根さんが83歳という高齢メンバーでした、いつも心配はしていますが、森さん、曾根さん共に、いつもいつも元気で順調に予定通りのコースを歩くので、感激です、お二人からは元気をもらい、80歳を過ぎても健康でいることの大切さを学びました、私も健康に気を付けて80歳を過ぎても歩けるように頑張りたいと思いました



宮崎から日南海岸、志布志湾、内之浦の海岸線は、どこも美しく、温暖な気候、ヤシやソテツの並木、ところどころに野生のハイビスカスなども咲いていて、素晴らしい景色でした、

特に印象に残った場所は、都井岬の野生の馬がいる草原の丘陵地帯です、「野生の馬」は目を疑いましたが、本当にいるのですね、警戒心がなく観光客の近くまで来て愛嬌を振りまいていました

もう1つ印象に残った場所は内之浦です、ロケット基地を見学した後に、地元の民主に一人で泊まりました、民宿の女将から内之浦のロケット基地の歴史から現状の問題点まで、いろいろと話を聞けて楽しかったです

民宿の女将、吉原さんは内之浦の元民宿、元旅館のご出身であり、ここが実家でした、自宅は千葉県の市川市にあり、ここに民宿の経営のなめに長期に働きにきているのでした、民宿をやっている理由は、ロケット基地の従業員の宿泊場所の提供でした、宿泊場所の提供は国のため、村からの依頼も受けているそうです、したがってロケット基地の従業員からの情報が入るため、ロケットに関する知識は豊富でした

自宅の市川市にはご主人がいて、旧東芝メディカル、現キヤノンメディカルの社員だそうです、ご主人の仕事が、医療コンピュータの研究だそうです、学会発表などもしているそうです、私も元キヤノンですから、話はさらに盛り上がりました、この民宿ではコーヒー&お菓子のごちそう、翌日にはおにぎりの昼弁当まで頂き、お世話になりました、有難うございました

以上のように良い思い出を残して九州7の歩行を終えました、次回は岸良海岸公園から九州8歩行を、2025年11月ごろに歩く予定です